

《ねらい》

学校・家庭・地域がそれぞれの役割を認識し、県民一人ひとりが当事者意識を持ち、教育力を高めながら、一体となって子どもたちの学力を育てていく。

《子どもたちに育みたい力》

- 自らの夢の実現をめざし、失敗を恐れずに主体的に学び、自信と意欲、高い志を持って輝く未来を切り拓いていく力（自立する力）
- 他者とのかかわりの中で、共に支え合い、新しい社会を創造していく力（共に生きる力）



取組の視点①

「主体的に学び行動する意欲」

取組の柱

授業力の向上
～学ぶ喜び、わかる楽しさ
を実感させる授業の創造～
～夢や目標のもてる人づくり～

取組の視点②

「学びと育ちの環境づくり」

取組の柱

家庭・地域の教育力の向上
～多様な主体による
様々な学びの場づくり～

取組の視点③

「読書をとおした学び」

取組の柱

読書活動の推進
～読書をとおした
身近な学びの場づくり～

自己肯定感・自尊感情

基本方針

すべての大人が子どもたちの学びや育ちにかかわる

具体的な運動展開

成果指標：全国学力・学習状況調査結果等から引用

将来の夢や目標を持ち、失敗をおそれず挑戦する子どもを育てる

【難しいことでも失敗を恐れないで挑戦し、将来の夢や目標をもっている児童・生徒の割合】

基本的な生活習慣（※1）や学習習慣（※2）を身に付けた子どもを育てる

【※1：「朝食を毎日食べている」と「毎日、同じくらいの時刻に寝起きしている」の割合を平均
※2：「家で、自分で計画を立てて勉強している」と「宿題をしている」、「家で予習・復習をしている」の割合を平均】



三重県教育委員会
マスコットキャラクター
みえびい

みえの子どもたち

夢や目標を持ち、失敗をおそれず挑戦しよう！

—まわりの大人が、全力でみなさんを応援します！—

「対話」で絆を深めよう！

学校

スローガン

学ぶ喜び・わかる楽しさ
を実感させよう！

家庭

スローガン

ファミリー読書と
早寝早起き朝ごはん
をすすめよう！

地域

スローガン

対話・見守り、育ち応援
をすすめよう！

くわしくは
アクションプランを
見てね！

県民運動のアクション



確かな学力を育む授業づくりの推進

【授業改善の推進】

- ☑ 授業改善モデルの作成（フューチャー・カリキュラム実践研究事業）
- ☑ 全国学力・学習状況調査の分析結果に基づく授業改善
- ☑ 高校生の基礎学力の定着（高校生学力定着支援事業）
- ☑ 理数及び英語教育の充実（「志」と「匠」の育成推進事業）

【教員研修の充実】

- ☑ 校内研修の充実に向けた支援
- ☑ キャリアステージに応じた研修の充実

【効果的な少人数教育の充実】

- ☑ 実践推進校（100校）への非常勤講師配置

キャリア教育の充実

【学ぶ意欲を育む取組の総合的推進】

- ☑ 社会参画力を育む体験的な活動等の取組支援
- ☑ 地域における小中高の体系的なキャリア教育プログラムの作成・実践
- ☑ 道徳教育・郷土教育の推進

開かれた学校づくりの推進

【家庭・地域との連携】

- ☑ コミュニティ・スクール、学校関係者評価、学校支援地域本部等の推進
- #### 【安心して学べる学習環境づくり】
- ☑ 子ども支援ネットワークの構築
 - ☑ スクールカウンセラーの配置等
 - ☑ 外国人児童生徒巡回相談員の派遣
 - ☑ 児童養護施設入所児童等への学習支援

子どもたちの学びと育ちを地域で支える

【子育て支援の充実】

- ☑ 子育て支援ネットワークの拡大
- #### 【「みえの学び場」づくり】
- ☑ まなびのコーディネーターの配置による学び場づくりへの支援

言語活動の充実

【学校図書館等を活用した授業づくり】

- ☑ 専門性の高い図書館司書資格者の派遣
- ☑ フォーラムの開催による取組成果の交流と普及・啓発

読書の環境整備・活動啓発・機会提供

【学校における読書活動の充実】

- ☑ 楽しい読書活動を進める環境整備

【読書をとおした家庭での対話推進】

- ☑ ファミリー読書の周知・啓発

【地域の読書活動の充実】

- ☑ 講演会や研修の実施

県市町の取組

取組指標

- ◎ 授業内容を理解している子どもたちの割合
- ◎ 全国学力・学習状況調査の問題冊子等を、学校全体で教育活動を改善するために活用した割合
- ◎ 社会人講師や卒業生等を活用した取組（異年齢交流を含む）を行う学校の割合

- ◎ 学校関係者評価やコミュニティ・スクールなどに取り組んでいる学校の割合
- ◎ 「みえ次世代育成応援ネットワーク」会員数（累計）
- ◎ 「みえの学び場」数
- ◎ 家庭における学習習慣・生活習慣等の統一した取組を実施したPTA組織数

- ◎ 学校図書館を活用した授業を計画的に行っている学校の割合
- ◎ 学校図書館や地域の図書館を月1回以上利用する子どもの割合

情報発信による運動の広がり（ホームページ配信、リーフレット配付等）

県民総参加の運動展開（学校・家庭・地域が連携）

子どもたちの学力の向上



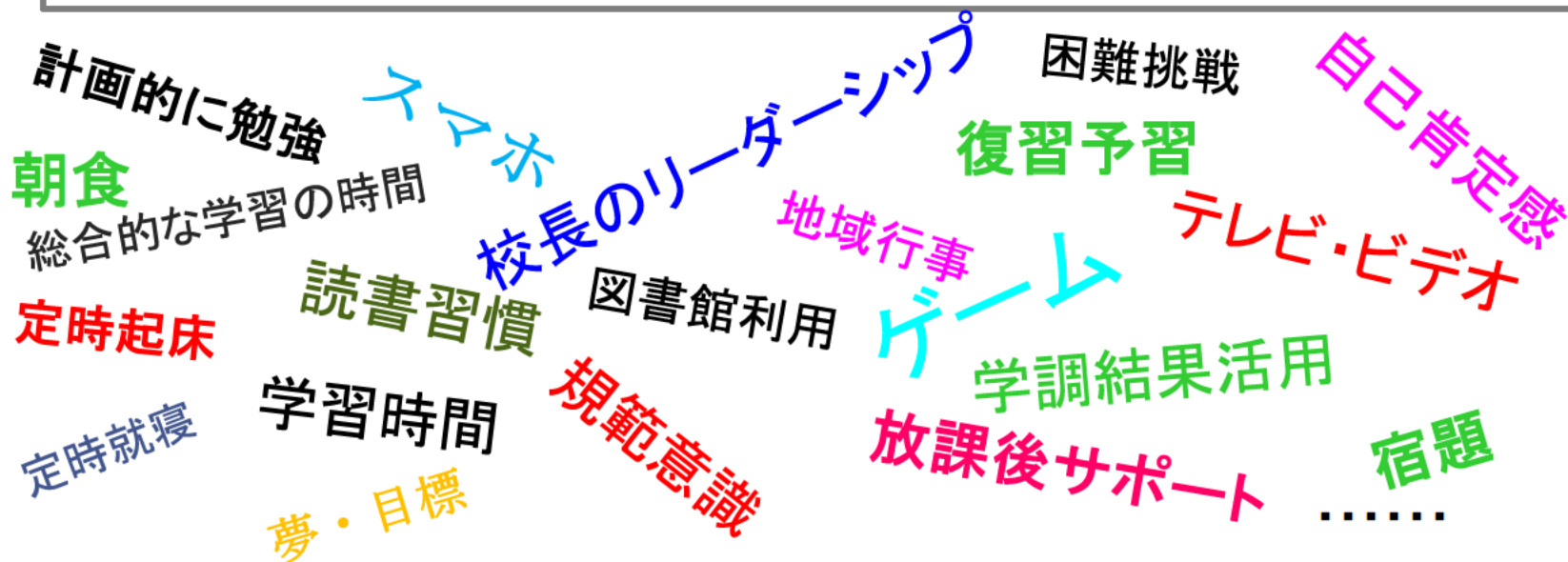
学力向上県民運動と全国学調の質問項目との関連について

地域の人材を活用した施策

- コミュニティ・スクール、学校支援地域本部の取組
 - ・学力向上の観点から相当程度の成果
 - ・低位層にある学校で効果が高い傾向
 - ・ボランティア数、活動日数等が多いほど効果が高い傾向

県民運動

- 全国学調の質問紙(児童生徒・学校)項目のうち、県民運動の主な関連指標等、特徴的な項目を取り上げて、経年比較を行った。



○経年比較①(比較可能な関連質問紙項目の全国平均との差)

	H21	H26
小学校	-2.7	-1.2
中学校	-2.4	-1.2
小中全体	-2.6	-1.2

全国平均よりなお低いものの、**総体として一定の成果!**

○経年比較②(無解答率)

小学校	H21	H26	中学校	H21	H26	小中全体	H21	H26
A問題	+1.2	+0.3	A問題	-0.2	+0.1	A問題	+0.3	+0.2
B問題	+2.7	+1.6	B問題	+0.1	+0.4	B問題	+1.3	+1.0
合計	+1.9	+0.8	合計	-0.1	+0.2	小中全体	+0.6	+0.4

全国平均よりなお高いものの、**一定の改善**

<参考>

○県民カビジョン「授業の内容を理解している子どもたちの割合」
H21:86.0%⇒H26:88.8%

本県のコミュニティ・スクール(CS)の取組効果 (全国学力・学習状況調査結果による比較等)

CS指定校と指定校以外の学校の全国平均との差の比較

※コミュニティ・スクール指定校と指定校以外の学校のそれぞれについて平均正答率(4教科合計)の平均値を算出し比較 (H25年度指定校)

	小学校(38校)		中学校(14校)	
	指定前 (H21)	指定後 (H26)	指定前 (H21)	指定後 (H26)
CS指定校	243.7	258.5	259.9	251.1
全国との差	-10.2	-6.2	-11.2	-6.5
CS指定 以外	243.1	253.8	269.2	252.2
全国との差	-10.8	-10.9	-1.9	-5.4

取組期間別の全国平均との差の推移

コミュニティ・スクール指定期間と平成26年度のそれぞれの平均正答率と全国平均との差を比較（H25年度指定校）

	小学校(38校)			中学校(14校)		
	指定後 3年未満	指定後 3年	指定後 4年以上	指定後 3年未満	指定後 3年	指定後 4年以上
指定前の 全国との差	-8.3	-9.0	-4.8	-27.3	-10.3	+23.2
H26の 全国との差	-9.0	-7.2	+4.2	-27.4	-7.7	+27.8
全国との差 の推移	↓ -0.7	↑ +1.8	↑ +9.0	↓ -0.1	↑ +2.6	↑ +4.6